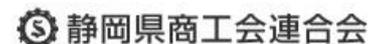


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 5 年 8 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 5 年 8 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 5 年 8 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【需要の回復により全体の業況は改善が続くものの、燃料価格高騰をはじめとする経費面の負担は大きく、先行きについては注視が必要である。】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-13.3（前月-15.2、前年同月-34.8）で、前月比 1.9pt 好転した。多くの業種で需要の回復が見られるが、燃料価格高騰等による収益圧迫が続く中、インボイス制度への対応等も課題となり、小規模事業者の不安は大きい。

【製造業】

業況は-14.7（前月-18.6、前年同月-28.5）と前月に比べ 3.9p 好転した。全体として受注は改善傾向にあるものの、燃料価格の高騰が一層の負担となっており中長期的な経営への影響が懸念される。

【建設業】

業況は-5.9（前月-11.7、前年同月-47.0）と前月に比べ 5.8pt 好転した。人手不足や資材価格高騰等継続した課題へ対応するため、一部では生産性向上に向けた投資に取り組む動きが見られる。

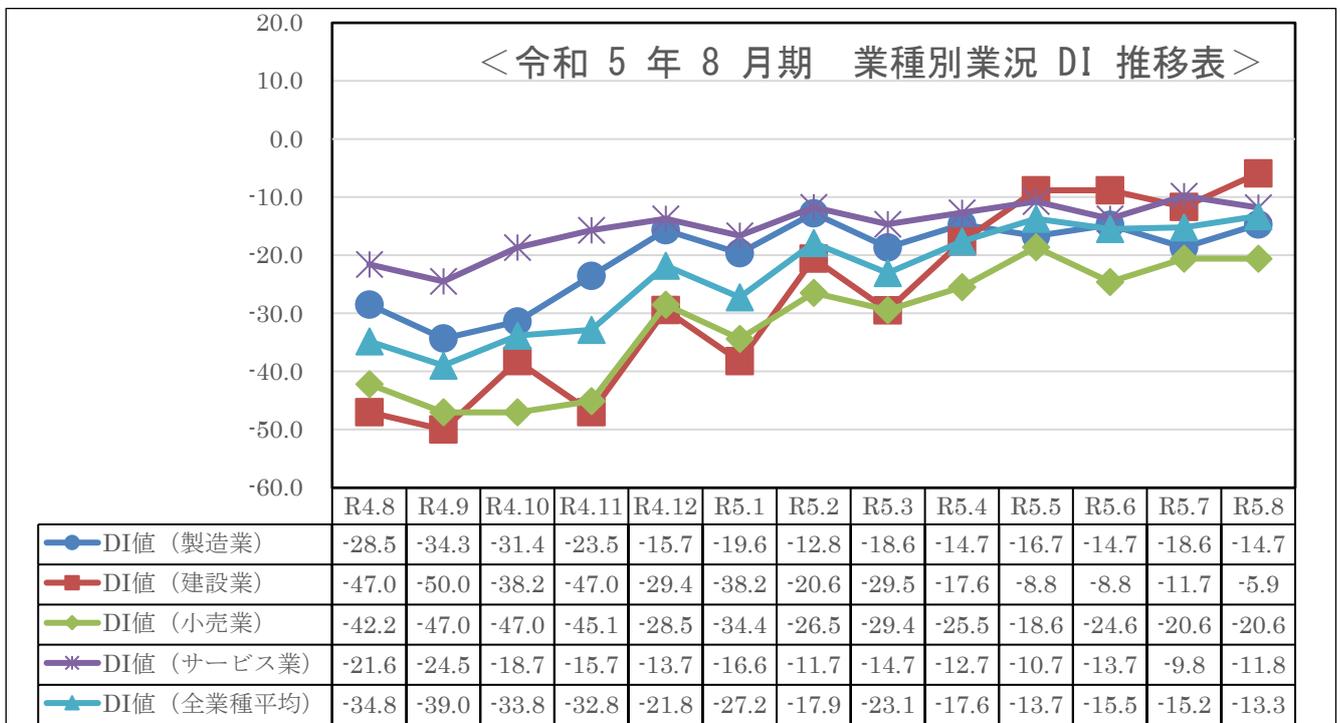
【小売業】

業況は-20.6（前月-20.6、前年同月-42.2）と前月比変動なしとなった。需要は堅調も人手不足や価格転嫁に加え、最低賃金引上げやインボイス制度への対応に苦慮する事業者も多い。

【サービス業】

業況は-11.8（前月-9.8、前年同月-21.6）と前月に比べ 2.0 pt 悪化した。旅館業ではインバウンドの増加や長期休暇に伴う需要増が見られるが、洗濯業や理美容業を含め燃料費等経費上昇の負担が大きく、収益を圧迫している。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：名波・増田〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・食料品製造業では原材料価格の高止まりがみられるが、コロナ禍の沈静化により売上は増加傾向にある。（伊豆）
- ・燃料価格の高騰が顕著であり、業績への影響が懸念される。（富士駿東）
- ・製品価格の値上げ実施により売上高は増加しているが、コスト高や人手不足が続き利益を圧迫している。（中部）
- ・猛暑が続く中、製造現場における従業員の体調管理に苦慮しており、お盆休みを長期休暇とする工場が多かった。（中東遠）
- ・繊維工業では競合の廃業等の影響もあり、工賃の上昇や受注量の増加が見られる。（西遠）

【建設業】

- ・引き合いや受注は多いが、引き続き資材価格高騰と人手不足が課題である。（伊豆）
- ・需要が増加している中、設備を導入し生産性の向上に取り組む事業所もある。（富士駿東）
- ・業界全体は緩やかな回復基調を感じるものの、人手不足が経営の悩みとなっている。（中部）
- ・人手不足等継続的な課題に対応するため、一部事業者はIoT等生産性向上への取り組みも検討している。（中東遠）
- ・依然として資材が高騰しており、顧客への見積書作成に非常に苦労している。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

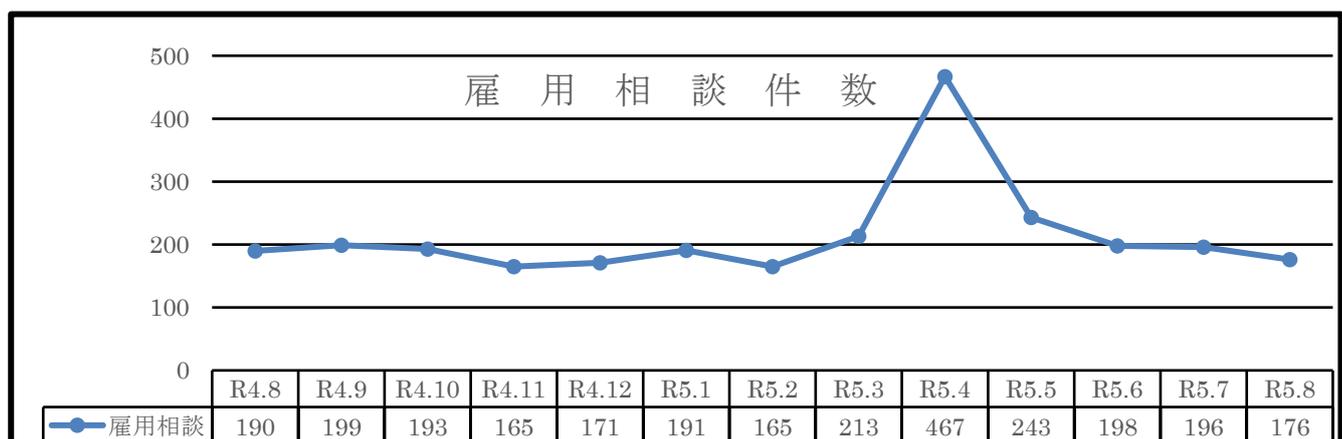
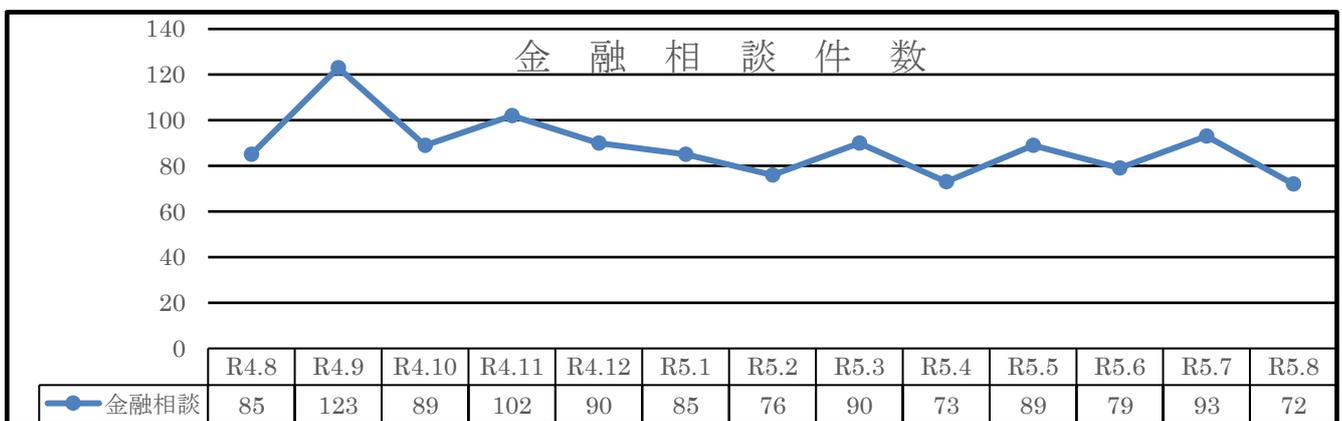
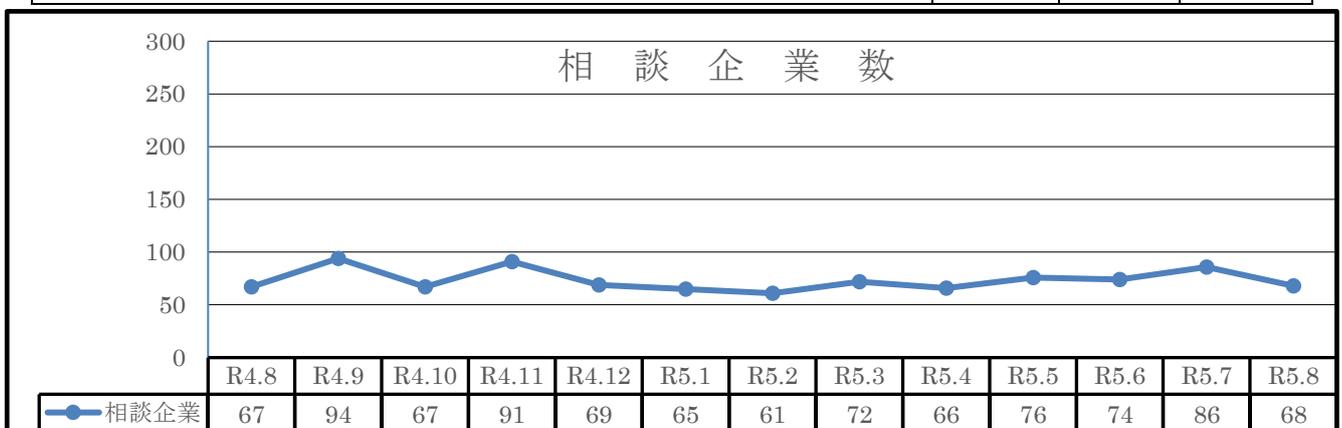
- ・8月も生活必需品の値上げが続いており、消費者は少しでも安価の物に流れている。販売価格の見直しを課題とする事業所も多い。（伊豆）
- ・最低賃金引上げやインボイス制度への対応が必要であり、小規模事業者の不安感が高まっている。（富士駿東）
- ・猛暑の影響で水道光熱費などの経費も増加しており、収益を圧迫している。（中部）
- ・お盆休みに入り客足は好調も、相次ぐ値上げの影響で消費者の節約意識は高く客単価は下がっている。（中東遠）
- ・エアコンの受注が増加も、設置工事が追い付いていない状況である。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・洗濯業では燃料価格高騰等により、経費が大幅に増えている。（伊豆）
- ・企業や公共施設との取引がある小規模事業者からは、インボイス制度への対応に困惑しているとの声が聞こえる。（富士駿東）
- ・インバウンドの増加やお盆休みの影響もあり、観光需要は好調であった。（中部）
- ・旅館業では夏休みや5類移行に伴う合宿需要の回復もあり、コロナ前水準に近い売上であった。（中東遠）
- ・理美容業において収益は依然厳しく、介護施設への出張等に活路を見出している。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和5年8月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	68	86	-18
【金融相談件数】	72	93	-21
新規融資(借換えを除く)	39	65	-26
既存債務の借換え	30	20	10
借入れ条件変更	2	1	1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	1	7	-6
【雇用相談件数】	176	196	-20



【金融相談】

金融相談件数は72件と前月(93件)に比べ21件減少した。資金繰り不安に係る相談も多い中、状況打開に向けた前向きな相談も増えており事業者間でも二極化が見られる。

<経営指導員コメント>

- ・資金繰り不安による運転資金での問い合わせが多かった。(伊豆)
- ・資金繰りが厳しく、返済の条件変更を希望する相談が増加している。(富士駿東)
- ・積極的に新たな販路開拓に向けた取り組みを進める企業もあり、運転資金の借替相談に対応した。(中部)
- ・コロナ禍が落ち着き、設備投資や新規事業についての資金相談が増えてきた。(中東遠)
- ・収益が厳しい中、状況打開に向けた前向きな設備投資等の相談に対応した。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、176件と前月(196件)に比べ20件減少した。人手不足への対応等働き方改革に係る相談が多く、専門家派遣も含め職場環境改善に向けた取り組みを支援した。

<経営指導員コメント>

- ・今年度も約半年が経過したが、既に新入社員の退職や中途社員の採用等人員の変動が起きている。(伊豆)
- ・最低賃金引上げもあり、自社の賃金状況に注意している企業が多い。また、高年齢者の人材活用に既に取り組んでいるものの、根本的な人手不足解消につながっていないと不安を感じている企業もある。(富士駿東)
- ・雇用保険の加入手続きに加え、人材確保の相談等に対応した。(中部)
- ・労働環境の整備に向けて、休憩時間や休暇取得に係る相談等に対応した。(中東遠)
- ・従業員の働き方改革に係る相談があり、専門家派遣制度を活用し支援した。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・9/12(火)から「みなみいず応援プレミアム付商品券」を販売開始予定である。(南伊豆町)
- ・8/4(金)から「おやま応援プレミアム商品券」を販売し、8/10(木)までは町民1世帯3冊までの販売、8/14(月)からは町外問わず1人5冊までの販売をしたが、1時間程度で完売した。(小山町)
- ・10/14(土)、10/15(日)に裾野市産業祭「フェスタすその」を裾野市民文化センターで開催予定であり、現在準備を進めている。(裾野市)
- ・8/5(土)に「清水町湧水まつり」を4年ぶりに通常開催し、盛況であった。(清水町)
- ・9/13(水)から10/24(火)まで、川根本町公式LINEにて町内店舗で使える電子クーポンを配信予定である。(川根本町)
- ・8/16(水)に「森町納涼花火大会」、8/20(日)に「森のKトラ市」を開催した。(森町)
- ・8/19(土)に商工会青年部と農協青年部合同で「あさば納涼祭2023」を4年ぶりに開催し盛況であった。(浅羽町)
- ・8/27(日)にプレミアム付商品券である「奥浜名湖グルメ券」を販売し、翌日中には1,600セットが完売した。(奥浜名湖)
- ・8/26(土)に「第28回湖西湖上花火大会」が4年ぶりに開催された。(新居町)